



多摩ブルー賞【技術・製品部門】

# 株式会社 東京テクノ

## コンクリートの循環型システム構築を目指した 再生骨材コンクリートおよび流動化処理土の製造

近年、解体コンクリート塊は、道路用の路盤材としてそのほとんどが再生利用されてきました。しかし、将来的には道路工事の減少が予測され、路盤材としての需要は減少することが考えられます。更に、将来的には解体コンクリート塊の発生量は増加する見込みであり、引き続き、解体コンクリート塊を再資源化していく必要があります。そこで、当社では、コンクリートの循環型システムの構築を目指して、再生骨材コンクリートおよび流動化処理土の製造・販売を行っています。

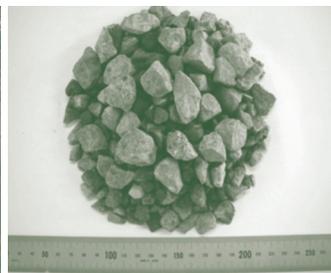
再生骨材コンクリートとは、解体コンクリート塊をコンクリート用の材料として加工したもの（再生骨材）です。当社の再生骨材コンクリートは、普通コンクリートと同等の性能を有し、隣接する再生骨材製造工場とタイアップすることで、普通コンクリートよりも低価格で提供することが可能です。近年、天然骨材の採取制限や枯渇化が懸念されている中で、環境保護の観点からも期待できる技術です。また、再生骨材コンクリートの製造過程から副産される微粉末を原料として流動化処理土の製造を行っています。この流動化処理土によって、ゼロエミッションを実現させることが可能となります。また、建設現

場での作業効率の向上に繋がり、将来的に懸念される労働者不足に対して貢献できる技術です。

当社のコンクリート循環型システムによって、循環型社会の構築や環境負荷低減に繋がるのが期待できます。



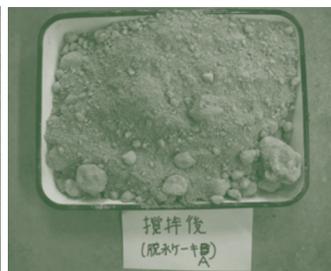
建築構造物に適用(再生骨材コンクリート)



コンクリートに使用する再生骨材



流動化処理土(高流動埋め戻し材)の打設状況



流動化処理土の原料(副産微粉末)

### 会社概要

代表取締役	岡本 利治		
本社所在地	〒195-0064 東京都町田市小野路町3343		
業務内容	建設資材(主に生コンクリート)の製造・販売		
資本金	1,000万円	沿 革	創業 平成17年
主な販売・受注先	五洋建設(株)、(株)奥村組、三井住友建設(株)、鹿島建設(株)、(株)竹中工務店、(株)大林組		
従業員数	正社員:8名(パート・アルバイト:7名) 平均年齢:42歳		

### 連絡先

担当者	工場長 松田 信広		
E-mail	n-matsuda@tokyo-techno.co.jp		
T E L	042-708-0028	F A X	042-735-6892